

植物画像認識システムの構築

研究概要

身の回りに生育する植物をスマートフォンのカメラでとらえて、それが何であるのかを調べるアプリを制作する上で必要とされる植物画像認識システムを構築する。ユーザーにとって未知の植物を図鑑や文字の検索で探す手間を省き、より手軽な植物調べを実現することを目的とする。

手法

主に機械学習の手法を用いて実装する。過去には、10種類の植物画像1000枚ずつのデータセットを用意し、SVM、Deep LearningのCNN(Convolutional Neural Network)などをそれに対して使用した。